

小牧市の令和2年度決算に基づく連結財務4表（概要版）

① 貸借対照表

年度末時点における資産、負債、純資産の残高を表すものです。

(単位:百万円)

資産	569,616	負債	88,937
市が所有している財産		借入金(地方債)など、将来の世代の負担で返済していく金額	
事業用資産	148,405	地方債等	40,755
庁舎、学校、施設など		地方債等と1年内償還予定地方債等の合計	
インフラ資産	352,203	退職手当引当金	10,596
道路、河川、上下水道など		その他	37,586
物品	7,768	純資産	480,679
基金	25,573	既に支払いが済んでいる資産	
現金預金	21,385		
その他	14,282		

(参考)

- ・ 市民1人当たりの資産 375万円
- ・ 市民1人当たりの負債 59万円
- ・ 純資産比率 84.4%
(純資産÷資産) ※一般企業における自己資本比率に相当するものです。
- ・ 負債比率 18.5%
(負債÷純資産) ※この指標が低いほど財政状況が健全と言えます。

④ 資金収支計算書

貸借対照表に計上されている現金預金の増減を表すものです。

(単位:百万円)

令和元年度末現金預金残高	23,789
業務活動収支	6,332
行政サービスを行う中で、毎年度継続的に収入、支出されるもの	
投資活動収支	△6,504
学校、道路などの資産形成や投資、貸付金などの収入、支出など	
基礎的財政収支(プライマリーバランス)	△172
業務活動収支と投資活動収支の合計	
財務活動収支	△2,416
地方債、借入金などの収入、支出など	
令和2年度資金収支額	△2,588
その他増減額	184
令和2年度末現金預金残高	21,385

② 行政コスト計算書

1年間の行政サービスの収益を表すものです。

(単位:百万円)

経常費用	129,578
人件費	20,216
職員給料、議員報酬、賞与等引当金繰入、退職手当引当金繰入など	
物件費等	39,676
消耗品費、委託料、施設の維持補修費、減価償却費(資産価値の減少分)など	
補助金等	38,663
各種団体への補助金、助成金及び負担金など	
社会保障給付	28,654
障害者福祉、高齢者福祉、子育て支援、生活保護などにおける扶助費など	
その他	2,369
経常収益	25,728
使用料及び手数料	22,745
その他	2,984
純経常行政コスト	103,849
臨時損失	752
臨時利益	515
純行政コスト	104,086

③ 純資産変動計算書

当該年度における純資産の増減を表すものです。

(単位:百万円)

令和元年度末純資産残高	477,974
純資産の増加	106,791
税収等	48,986
国県等補助金	56,623
その他	1,182
純資産の減少	104,086
純行政コスト	104,086
本年度純資産変動額	2,705
令和2年度末純資産残高	480,679

※各表中、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計額が一致しない場合があります。